

生産局長賞

集落ぐるみの地道で基本に忠実な取組で被害を激減

角川（つのかわ）農業組合（代表者：組合長 池田 計巳） 滋賀高島市

主な取組

「他人任せ」から「自主防衛」に発想を転換し、行政に頼らない住民参加型による持続的な対策に取り組み、被害を大きく軽減。

集落内での徹底した協議と合意のもとに、農家・非農家を含めた集落全戸による電気柵の自力施工の実施や狩猟免許を取得した若手農業者による有害獣の捕獲・追い払い、生ゴミやヒコバエ（イネの2番穂）等の誘引物の除去など住民各々が一定の役割分担をもって取り組む体制を整備。連帯感・団結力に支えられた集落ぐるみの総合的な取組。